

教育委員会会議録

1. 日 時 平成 28 年 11 月 25 日(金) 開会 午後 1 時 30 分

2. 場 所 教育委員会室

3. 議 事

非 議案第 42 号 教育大綱に基づく平成 29 年度予算(案)について
非 議案第 43 号 坂出市仲よし教室条例施行規則の一部を改正する規則について
議案第 44 号 後援名義の使用について

報告第 42 号 後援名義の使用について(2)

報告第 43 号 寄附採納について

報告第 44 号 後援名義の使用について(2)

報告第 45 号 海の家廃止について

報告第 46 号 第 1 回ふるさと坂出スポレク大会の実施について

報告第 47 号 ボールゲームフェスタの開催について

報告第 48 号 東京オリンピック・パラリンピック「ホストタウン」事業について

報告第 49 号 坂出市仲よし教室の増設について

報告第 50 号 後援名義の使用について

非 報告第 51 号 指定学校の変更について(基準内)(5)

4. 出席者

教育長	國重 英二
委 員	齊藤 恵子
委 員	高尾 正彦
委 員	中橋 孝彦
委 員	小川 幸彦

5. 関係者

教育部長	浦田 俊一
教育総務課長	香川 浩基
学校教育課長	大平 美德
学校教育課主幹	加賀 実
生涯学習課長	森 毅彦
生涯学習課長補佐	三谷 一正
文化振興課主幹	今井 和彦
文化振興課副主幹	宮川 滋義
図書館長	小川 俊緒
書 記	教育総務課長補佐 竹村 秀基

6. 署名委員について 國重英二教育長，中橋孝彦委員

7. 前回会議録の承認について

10月24日定例教育委員会の会議録及び臨時教育委員会（持回り）承認
小川委員より報告
会議録は詳細かつ正確であった旨の報告あり。

8. 非公開案件について

議案第42号，第43号は教育委員会内部協議に関するもの，議会等への未公開情報，
報告第51号は個人情報に関わるものであり非公開とすることについて挙手による採決を
行った。

<結果>

多数決により非公開とすることに決定。

9. 議案・報告についての審議

教育委員会所管

文化振興課所管

議案第44号 後援名義の使用について

説明者：文化振興課主幹

後援名義の使用について説明を行う。

◆質疑・意見

◇委員

前回の開催時に，主催になぜ丸亀市立南中学校があるのか。

<回答>

◇文化振興課主幹

丸亀市立南中学校生徒会・ボランティア部の方が，参加されているので学校名が掲載さ
れている。今回の4回目では，協賛として丸亀市立南中学校となっている。

<結果>

教育長は各委員に諮り，原案のとおり可決した。

報告第42号 後援名義の使用について（2）

説明者：文化振興主幹

後援名義の使用について説明を行う。

◆質疑・意見

特に発言する者なし。

報告第43号 寄附採納について

説明者：図書館長

株式会社たまやからの児童図書寄附採納について説明を行う。

◆質疑・意見

特に発言する者なし。

生涯学習課所管

報告第 44 号 後援名義の使用について(2)

説明者:生涯学習課長

後援名義の使用について説明を行う。

◆質疑・意見

特に発言する者なし。

報告第 45 号 海の家 の 廃止 について

説明者:生涯学習課長

海の家 の 廃止 について説明を行う。

◆質疑・意見

特に発言する者なし。

報告第 46 号 第 1 回ふるさと坂出スポレク大会の実施について

説明者:生涯学習課長

第 1 回ふるさと坂出スポレク大会の実施について説明を行う。

◆質疑・意見

◇委員

新しい行事となるが体育館に全地区の方が入れるのか。

<回答>

生涯学習課長

アジャタ(玉入れ)が競技種目となるが、1チーム中学生以上の構成で6人で編成する。小学生の部門もありその場合は10人で編成する。2階席には各地区の応援席を設ける予定であり、選手は1階を指定している。

報告第 47 号 ボールゲームフェスタの開催について

説明者:生涯学習課長

ボールゲームフェスタの開催について説明を行う。

◆質疑・意見

特に発言する者なし。

報告第 48 号 東京オリンピック・パラリンピック「ホストタウン」事業について

説明者:生涯学習課長

東京オリンピック・パラリンピック「ホストタウン」事業について説明を行う。

◆質疑・意見

特に発言する者なし。

教育総務課所管

報告第 49 号 坂出市仲よし教室の増設について

説明者:教育総務課長

坂出市仲よし教室の増設について説明を行う。

◆質疑・意見

◇委員

児童 1 人につきおおむね 1.65 平方メートル、1 教室おおむね 40 人以下とあるが、教室の広さはどの程度か。

<回答>

教育総務課長

教室により状況は違うが、坂出小学校の場合は 88 平方メートルと 84 平方メートルである。1 人につき 1.65 平方メートル、1 教室 40 人の場合 66 平方メートルが基準になる。学校によっては教室の広さも違うので、児童数が少ない教室と多い教室がある。

◇委員

仲よし教室は、自分の机があり学校の授業形態なのか。

<回答>

教育総務課長

教室により、学校の机と同じところもあるが、カーペット等を敷き座机を使用している教室もある。

◇委員

坂出市が決めている 1 人についての面積や 1 教室の人数の基準は厚労省の基準に沿っているのか。

<回答>

教育総務課長

その通りであり国の基準に沿っている。

◇委員

学年の違う児童が 1 つの教室で 40 人になると大変だと思われるが、指導員の配置はどうなっているか。また、トラブルはないのか。

<回答>

教育総務課長

1 教室に 2 人の指導員を配置している。支援を要する児童がいる教室については、支援員を 1 人追加し 3 人体制にしている。低学年の内はトラブルも発生しやすい場合もあるが、高学年になれば授業の関係で入室時間も遅くなる。指導員もその点に関して非常に気を配っている。

学校教育課所管

報告第 50 号 後援名義の使用について

説明者:学校教育課長

後援名義の使用について説明を行う。

◆質疑・意見

特に発言する者なし。

10. 閉会 午後2時45分

11. 次回定例委員会日程

12月21日(水) 総合教育会議終了後

以上、会議のてん末に相違ないことを証します。

平成28年12月21日

教育長 國重 英二

署名委員 中橋 孝彦